

# 令和4年度入学試験問題

## 数学（理系）

200点満点

《配点は、一般選抜学生募集要項に記載のとおり。》

### （注 意）

1. 問題冊子および解答冊子は監督者の指示があるまで開かないこと。
2. 解答冊子は表紙のほかに、解答用ページ、計算用ページ、余白ページをあわせて16ページある。
3. 問題は全部で6題ある（1ページから2ページ）。
4. 試験開始後、解答冊子の表紙所定欄に学部名・受験番号・氏名をはっきり記入すること。表紙には、これら以外のことを書いてはならない。
5. 解答は解答冊子の指定された解答用ページに書くこと。ただし、続き方をはっきり示して見開きに隣接する計算用ページに解答の続きを書いてもよい。その場合は、解答用ページに「計算用ページに続く」旨を記すこと。このときに限って、計算用ページに書かれているものを解答の一部として採点する。また、余白ページに書かれたものは採点の対象としない。
6. 解答のための下書き、計算などは、計算用ページまたは余白ページに書いて、残しておいてもよい。
7. 解答に関係のないことを書いた答案は無効にすることがある。
8. 解答冊子は、どのページも切り離してはならない。
9. 問題冊子は持ち帰ってもよいが、解答冊子は持ち帰ってはならない。





1

(30 点)

$5.4 < \log_4 2022 < 5.5$ であることを示せ. ただし,  $0.301 < \log_{10} 2 < 0.3011$ であることは用いてよい.

2

(35 点)

箱の中に1から $n$ までの番号がついた $n$ 枚の札がある. ただし $n \geq 5$ とし, 同じ番号の札はないとする. この箱から3枚の札を同時に取り出し, 札の番号を小さい順に $X, Y, Z$ とする. このとき,  $Y - X \geq 2$ かつ $Z - Y \geq 2$ となる確率を求めよ.

3

(35 点)

$n$ を自然数とする. 3つの整数 $n^2 + 2, n^4 + 2, n^6 + 2$ の最大公約数 $A_n$ を求めよ.

4

(30 点)

四面体 OABC が

$$OA = 4, \quad OB = AB = BC = 3, \quad OC = AC = 2\sqrt{3}$$

を満たしているとする. P を辺 BC 上の点とし,  $\triangle OAP$  の重心を G とする. このとき, 次の各問に答えよ.

(1)  $\vec{PG} \perp \vec{OA}$  を示せ.

(2) P が辺 BC 上を動くとき, PG の最小値を求めよ.

5

(35 点)

曲線  $C: y = \cos^3 x$  ( $0 \leq x \leq \frac{\pi}{2}$ ),  $x$  軸および  $y$  軸で囲まれる図形の面積を  $S$  とする.  $0 < t < \frac{\pi}{2}$  とし,  $C$  上の点  $Q(t, \cos^3 t)$  と原点  $O$ , および  $P(t, 0)$ ,  $R(0, \cos^3 t)$  を頂点にもつ長方形  $OPQR$  の面積を  $f(t)$  とする. このとき, 次の各問に答えよ.

- (1)  $S$  を求めよ.
- (2)  $f(t)$  は最大値をただ 1 つの  $t$  でとることを示せ. そのときの  $t$  を  $\alpha$  とすると,  $f(\alpha) = \frac{\cos^4 \alpha}{3 \sin \alpha}$  であることを示せ.
- (3)  $\frac{f(\alpha)}{S} < \frac{9}{16}$  を示せ.

6

(35 点)

数列  $\{x_n\}$ ,  $\{y_n\}$  を次の式

$$x_1 = 0, \quad x_{n+1} = x_n + n + 2 \cos\left(\frac{2\pi x_n}{3}\right) \quad (n = 1, 2, 3, \dots),$$

$$y_{3m+1} = 3m, \quad y_{3m+2} = 3m + 2, \quad y_{3m+3} = 3m + 4 \quad (m = 0, 1, 2, \dots)$$

により定める. このとき, 数列  $\{x_n - y_n\}$  の一般項を求めよ.

問題は, このページで終わりである。























